

Dental · Osaka · Clinical · Kidney VET DOCK

これまで大阪を拠点とした小動物臨床分野の勉強会を日本小動物歯科研究会、日本獣医臨床病理学会および大阪府立大学の合同シンポジウムという形式で開催してまいりました。昨年には日本獣医腎泌尿器学会を加えることとなり、参加団体の特徴を生かした多様な学びを提供できるようになりました。そこで、本会を通じて日頃より診療に取り組まれる先生方に知識のメンテナンスを行っていただきたいという思いを込めて、会の名称を“VET-DOCK”と改め、引き続き皆様からご支持をいただけるよう頑張っております。

オンラインセミナー Online Seminar

2021 10/15 FRI ▶ 29 FRI

参加費 3,000円

参加登録 9月1日(水) — 10月13日(水)

参加申込はこちら <https://form.run/@vetdock2021>



日本小動物歯科研究会

教育講演

レントゲンの活用で
歯科治療はこんなに変わる!



本田 洋先生
本田動物病院



大阪府立大学獣医臨床センター

教育講演

頭部における
免疫介在性疾患の診断と治療



古家 優先生
大阪府立大学獣医臨床センター



大阪府立大学 生命環境科学域 附属
獣医臨床センター
VETERINARY MEDICAL CENTER

日本獣医臨床病理学会

教育講演

獣医療における
臨床化学検査値の共用化について (早川典之 先生)
犬組織球肉腫有病率にもたらす
Apoptosis inhibitor of macrophage(AIM)の
一塩基多型の影響 (内田萌菜 先生)



早川典之 先生
日本獣医生命科学大学



内田萌菜 先生
北海道大学

日本獣医腎泌尿器学会

認定講習会(教育講演)

腎泌尿器の腫瘍 1
腎泌尿器の腫瘍 2



細谷謙次 先生
北海道大学



Dental · Osaka · Clinical · Kidney VET DOCK

専門家に聞く! お悩み症例検討会



各分野のスペシャリストが集うオンラインセミナー

大阪府立大学獣医臨床センターに来院した数多くの症例の中から
今一度専門家に意見を聞いてみたい!そんな症例を紹介します。
気鋭のコメンテーターによるためになる解説をお楽しみに!

2021 **10|17** SUN - 14:00▶16:00

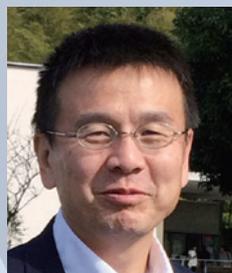
<https://www.sadsj.jp/vet-dock/>



日本小動物歯科研究会
倉田大樹先生
ワールド動物病院



日本獣医腎泌尿器学会
秋吉秀保先生
大阪府立大学



日本獣医臨床病理学会
桃井康行先生
東京大学



大阪府立大学獣医臨床センター
鳩谷晋吾先生
大阪府立大学

日本小動物歯科研究会

<https://www.sadsj.jp/>



日本小動物歯科研究会は1993年に発足され、創立28年になります。昨今、口腔歯科分野に対する関心が益々高まってきております。当研究会は、現在、会員数が約700名となり、毎年、症例検討会、レベル1~4の臨床実習の開催、動物臨床医学会・内科学アカデミー・秋の合同シンポジウム(VET-DOCK オンラインセミナー)・日本獣医療倫理研究会などの共催を通して学術・実習活動を行い、臨床獣医師や動物看護師における獣医歯科学の知識・技術の向上を目的に活動しています。

大阪府立大学獣医臨床センター

<https://www.vet.osakafu-u.ac.jp/hospital/>



大阪府立大学獣医臨床センターでは、一緒に働くスタッフを大募集中です。次の春に卒業を迎える学生さんは、獣医師としての基礎的な知識や経験を積むことのできる有給研修獣医師はいかがでしょう。専門性を身につけ認定医資格を取得したい、ジェネラルな知識を身につけ一次診療の現場で患者に寄り添いたい、育児で時間が限られる中で小動物臨床に貢献したい獣医さんは、勤務獣医師として働いてみませんか。詳しくはHPをご覧ください。

日本獣医臨床病理学会

<http://www.jsvcp.jp/>



日本獣医臨床病理学会は、日常に行なっている検査から特殊な検査において、その意義やデータの取りまとめ方、症例の診断や病態把握に役立つ情報を提供する学会です。また、検査に関する知識や技術の啓蒙活動も進めています。まずは臨床検査の標準化による検査値の精確性の向上に取り組み、将来的には全ての動物の様々な疾病の診断指針づくりを目指しています。獣医療関係の皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日本獣医腎泌尿器学会

<https://www.javnu.jp/>



2020年度から「獣医腎泌尿器科学に関する臨床ならびに研究の健全な発展普及と腎泌尿器学の進歩を促進し、人と動物の福祉ならびに学術の発展に貢献すること」を目的とした人材育成のために、認定医プログラムを実施しています。認定医プログラムに参加するためには、学会への入会が必要となりますので、興味のある獣医師はHP (<https://www.javnu.jp/certifiedphysician.html>) をご覧ください。